

【令和元年度】第1回政策会議審議結果

日程：令和元年7月23日（火）

場所：市役所本庁舎5階 庁議室

- 【議 題】 熊本市住生活基本計画の中間見直しについて（骨子案）
- 【提 案 局】 都市建設局（住宅政策課）
- 【出 席 者】 市長、副市長、政策局長、総合政策部長、総務局長、財政局長、市民局長、健康福祉局長、環境推進部長、経済観光局長、中央区民部長、東区長、西区長、南区長、北区長、消防局長、教育次長
- 【付議内容】 熊本市住生活基本計画中間見直しの方向性について確定したい。
- 【資 料】 ① 付議事項調書（様式1）
② 政策調整会議内容検討表（様式4）
③ 骨子案資料
- 【審議結果】 指摘事項に対応のうえ了承
- 【議事概要】 熊本市住生活基本計画の中間見直し（骨子案）については、以下の指摘事項に対応のうえ了承とした。
- ・「基本理念は変更しない」という表現ではなく、熊本地震を経験した本市として、「災害に備えた安全な暮らしの重要性を再認識した」という表現に修正すること。
 - ・ 市営住宅長寿命化計画と整合を図りつつ、民間住宅の活用を進める手法（例：インセンティブ付与）について再検討すること。
 - ・ 住宅セーフティネットのニーズ量を調査・整理すること。
 - ・ 施策の推進にあたっては、関係局と連携を図ること。特に、高齢者や障がい者などに配慮した住宅の確保という観点から、健康福祉局と密に連携を図ること。